

FY2021.9 3Q 決算説明資料

2020.10.1 – 2021.6.30

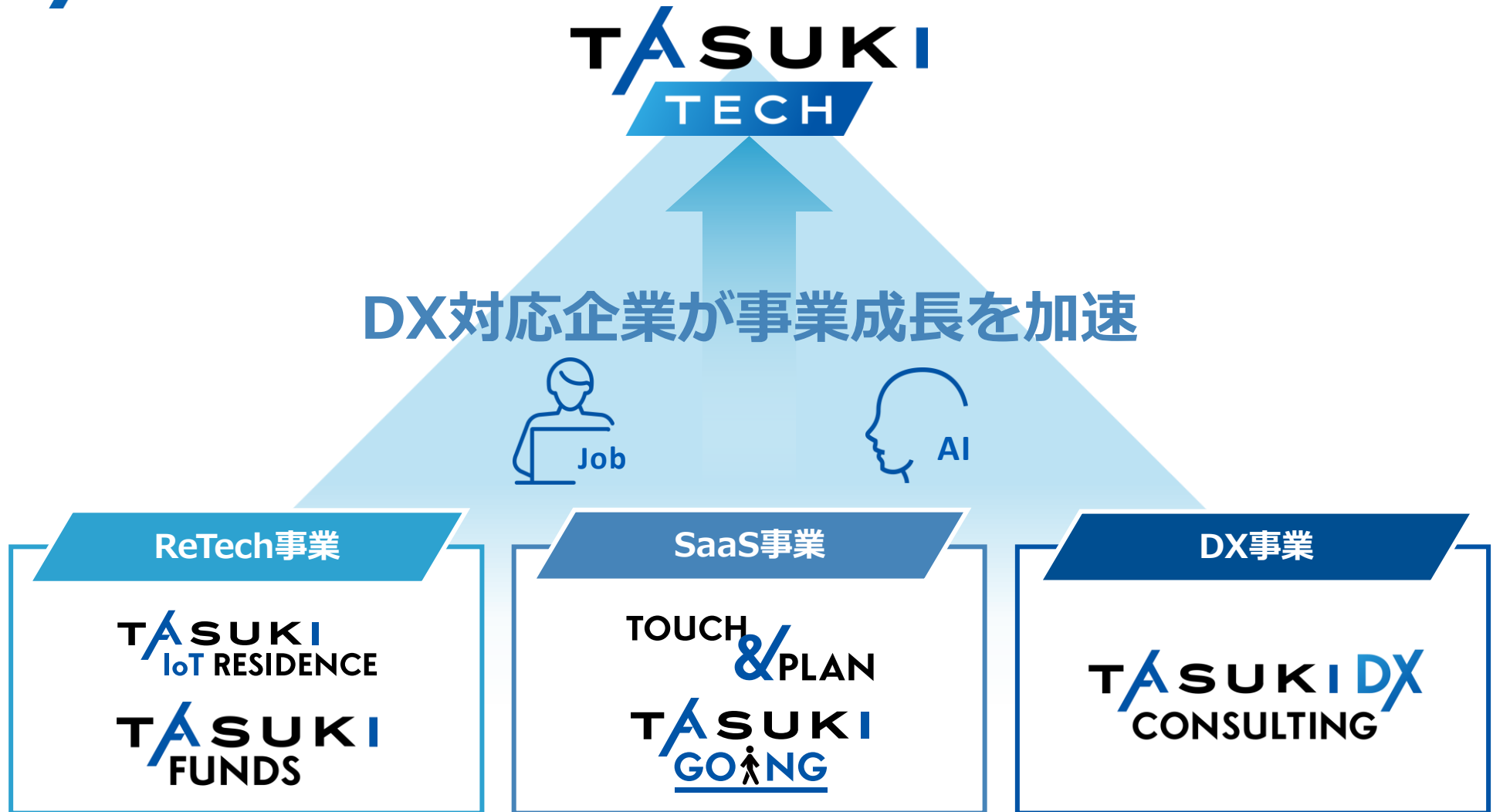
株式会社タスキ
(東証マザーズ：2987)

2021年8月5日

タスキDX構想1.0

TASUKI DX

DX テック企業として長期的な業界変化を見越したDXサービスに注力



情報処理の促進に関する法律第31条の規定により、
経済産業大臣より**DX認定制度の認定事業者**に選定されました。



DX認定制度とは

2020年5月15日に施行された「情報処理の促進に関する法律」に基づき、
ビジョンや戦略、ITシステム活用環境の整備など「デジタルガバナンス・コード」
の基本的事項に対応する企業を国が認定する制度です。

TASUKI
Life Platformer

テクノロジーで、夢見た未来をいち早く。

不動産DXを加速させる課題解決の施策



デジタル・ ケイパビリティの獲得

専門組織「DX戦略研究室」を設立。
デジタル人材の採用教育や外部パートナーとの連携を進め、DXの必要性への理解を促進。



テック企業と 共創

不動産DX領域を中心にスタートアップ企業への投資を行うファンドを運営。パートナー企業との共創によってDXを加速。



他業界と 共創

不動産事業に限らず様々な業種のアライアンス先との連携によって、産業の垣根を超えた取り組みを推進。

FY2021.9 3Q 決算概況

売上高

5,304 百万円

YoY

+5.9 % (+297百万円)

経常利益

535 百万円

YoY

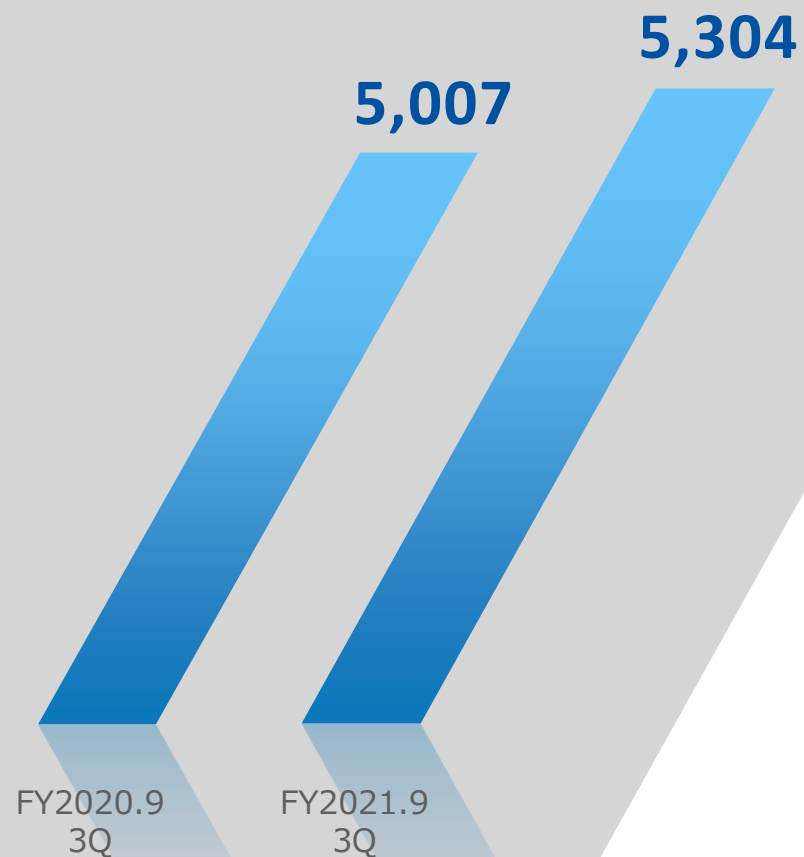
+67.7 % (+216百万円)

追い風の事業環境を受けて、YoY5.9%増の**過去最高の四半期売上高**

経常利益は好調な売上成長を背景に積極的なテクノロジー投資を実施しながらも、3Qとして**過去最高の経常利益**を計上

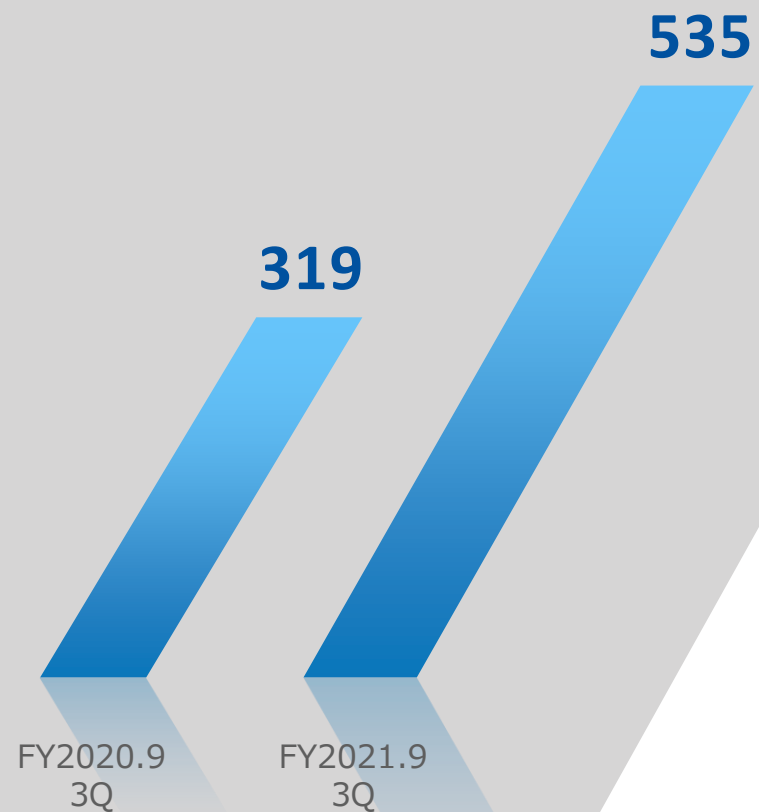
プロジェクトの収益性向上と、テクノロジー活用による生産性向上によって、**大幅な利益積み増し**

[百万円]



5.9%増

[百万円]



67.7%増

[百万円]	FY2020.9 3Q	FY2021.9 3Q	増減額	増減率
売上高	5,007	5,304	+297	+5.9%
営業利益	364	623	+258	+71.1%
営業利益率	7.3%	11.7%		
経常利益	319	535	+216	+67.7%
経常利益率	6.4%	10.1%		
四半期純利益	218	385	+166	+76.1%
純利益率	4.4%	7.3%		

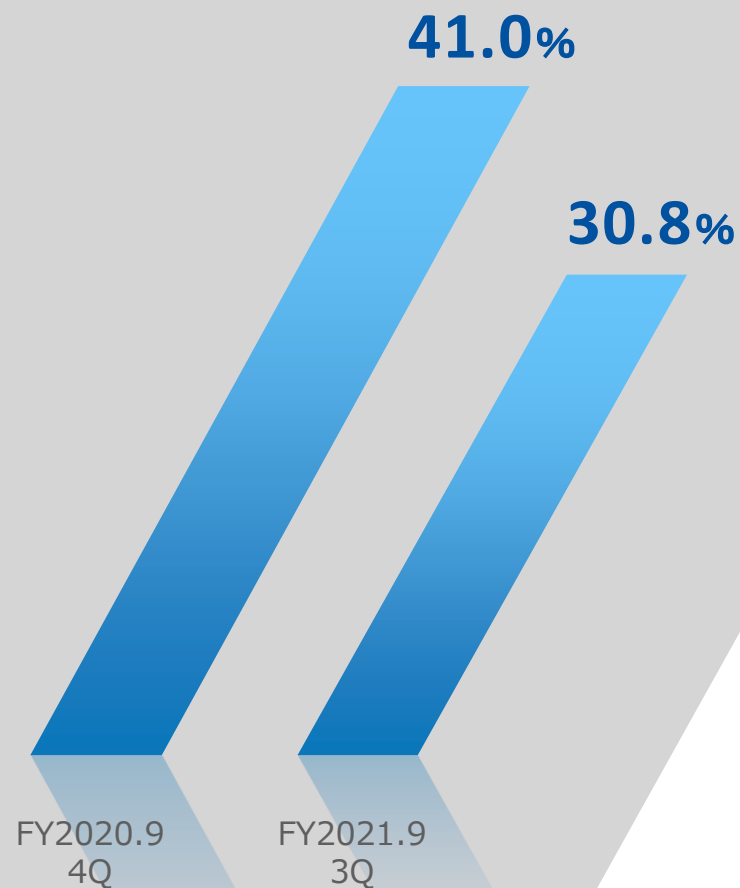
資 産：(仕掛)販売用不動産、現金及び預金の増加により、85億円規模へ

ソフトウェアは事業譲渡に伴い減少

負 債：借入金・社債の増加

純資産：公募増資、四半期純利益により増加

[百万円]	FY2020.9 4Q	FY2021.9 3Q	増減額	増減率
資産合計	5,255	8,577	+3,322	+63.2%
流動資産 (現金及び預金) ((仕掛)販売用不動産・前渡金)	5,068 (2,485) (2,554)	8,204 (2,979) (5,123)	+3,136 (+494) (+2,568)	+61.9% (+19.9%) (+100.5%)
固定資産 (ソフトウェア(仮勘定含む))	186 (39)	372 (29)	+185 (-10)	+99.8% (-26.2%)
負債 (借入金・社債)	3,099 (2,677)	5,938 (5,614)	+2,838 (+2,937)	+91.6% (+109.7%)
純資産	2,155	2,638	+483	+22.4%
負債・純資産合計	5,255	8,577	+3,322	+63.2%



パイプラインの
積極的な確保を実施
しながらも、
30%以上を維持

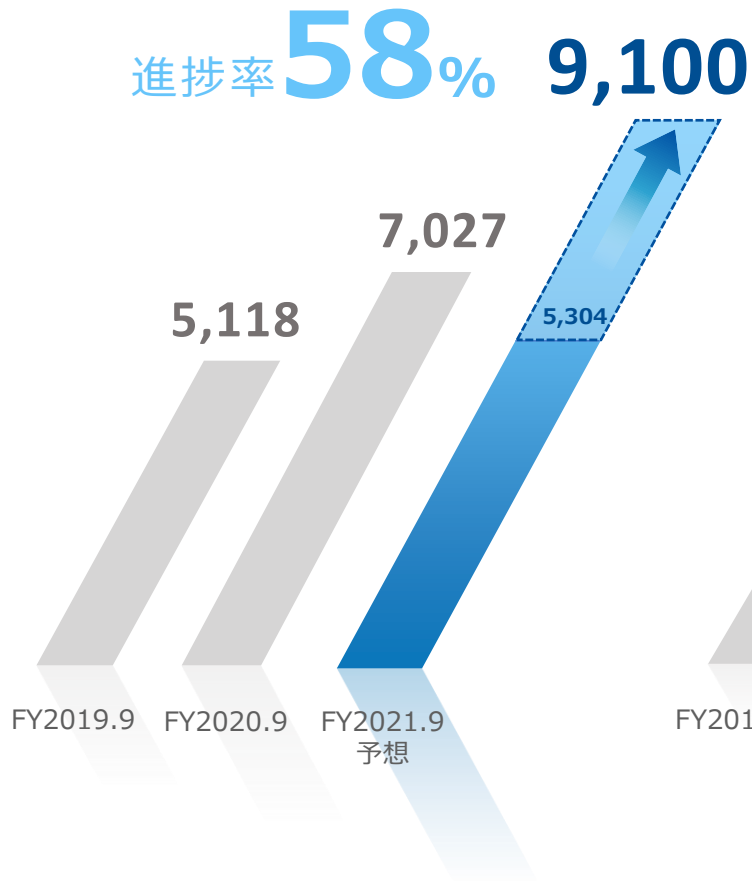
FY2021.9決算に向けて

新型コロナウイルスの影響下でも

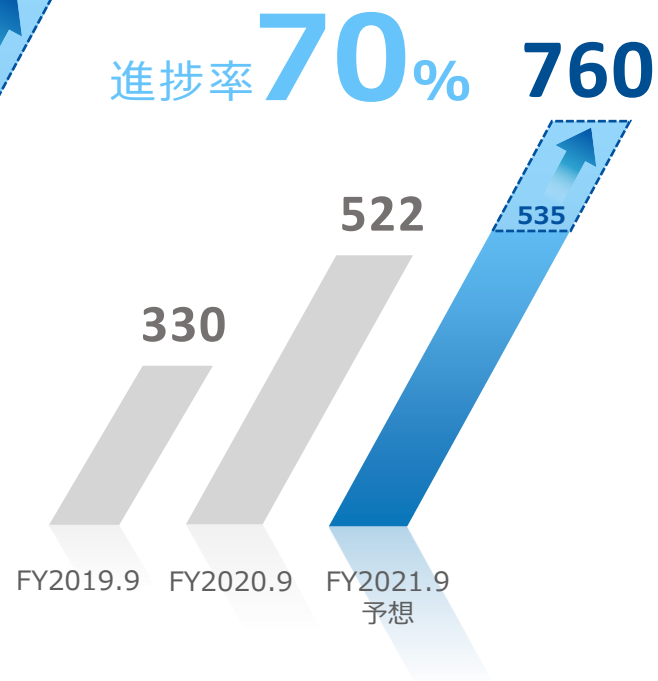
5期連続
増収増益

[百万円]

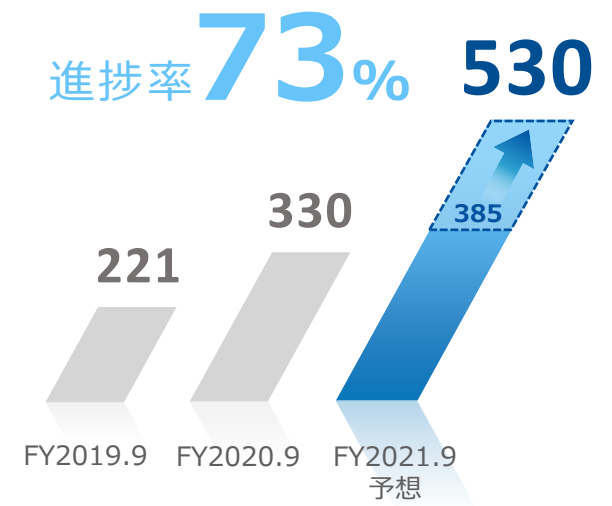
売上高



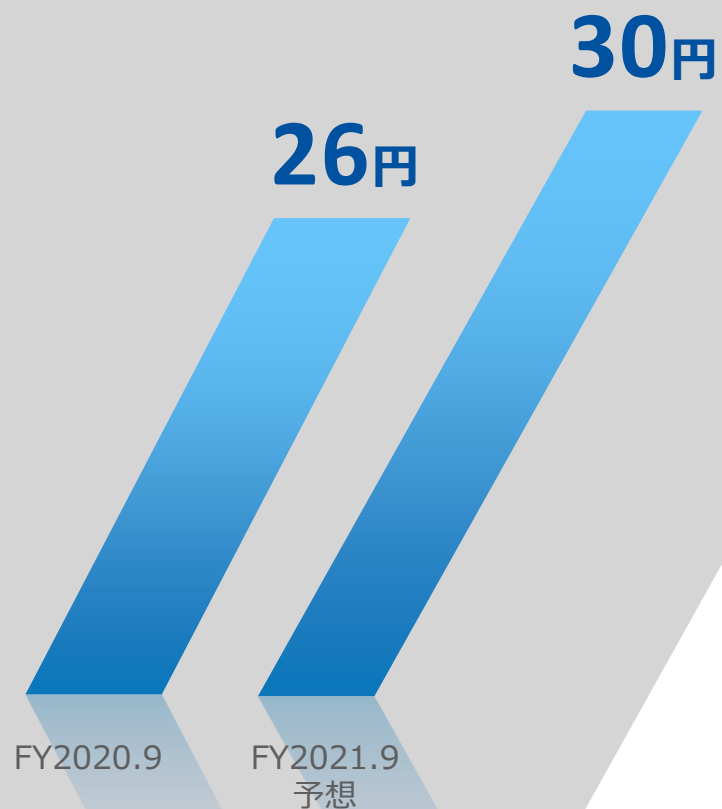
経常利益



純利益



1株当たり **配当金**



FY2021.9 予想
増配継続

IoT RESIDENCE事業

TASUKI
IoT RESIDENCE

TASUKI IoT RESIDENCE

不況下においても、空室や家賃下落のリスクが低い
新築投資用IoTレジデンスの企画開発・1棟販売。



東京23区・駅近
徒歩約5分特化型



モバイル連携で
便利なIoT設備



約3億円前後の
投資しやすい価格



富裕層の
相続対策に

純金融資産1～5億円以上の富裕層をターゲットに、必ず発生する相続対策にフォーカスした
商品設計とコンサルティングを実施

マーケットの分類

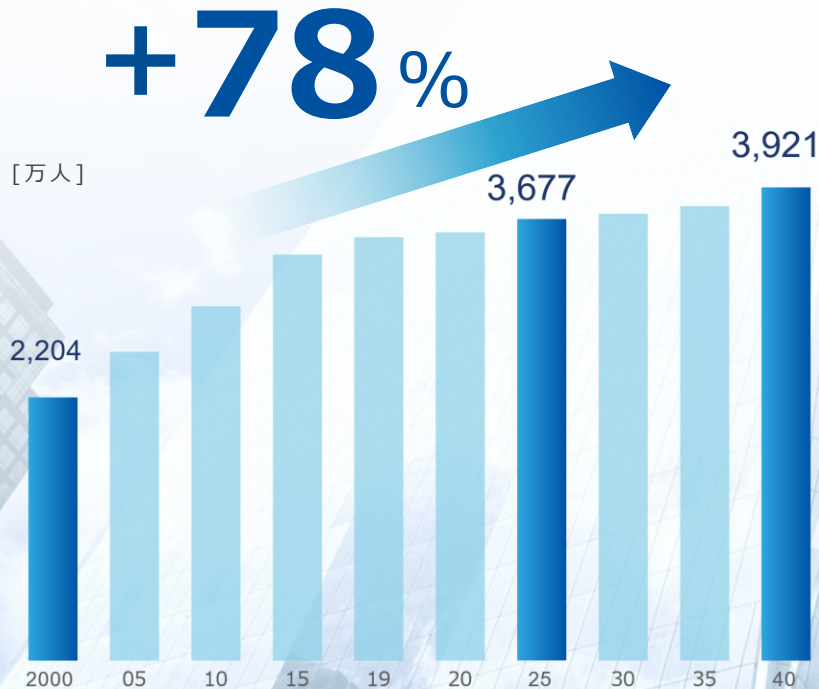
(世帯の純金融資産保有額 (2019))



出典) 国税庁「国税庁統計年報書」、総務省「全国消費実態調査」、厚生労働省「人口動態調査」
国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計」、東証「TOPIX」などから当社作成

大相続時代が到来し、団塊の世代が75歳以上となる2025年以降も高齢者は増加。
 東京は家計保有資産の特徴から見て**相続資産市場の構造的な成長**の拡大余地が非常に大きい。

65歳以上の高齢者人口の推移予想



出典) 国勢調査(2019)、人口推計(2020)、国立社会保障・人口問題研究所(2017)より

家計保有資産

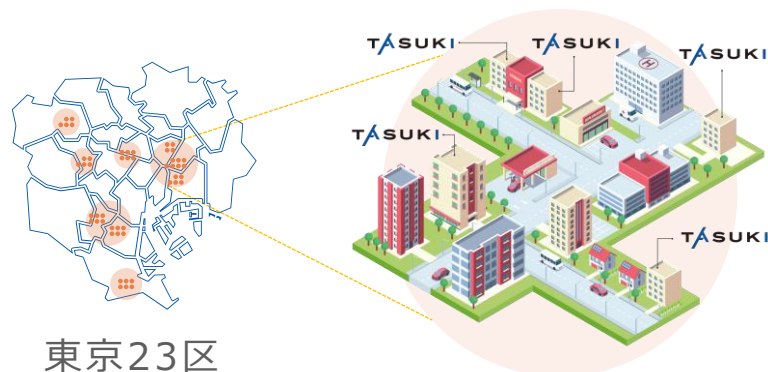
■ **不動産** ■ その他

不動産・・・現居住（借地を含む）及び現居住以外で家計用に所有している宅地資産と住宅資産
 その他・・・金融資産、耐久消費財等資産で構成



出典) 総務省 全国消費実態調査 家計資産に関する結果(2014年)2人以上の世帯当たり

「ドミナント方式」によるパイプラインの確保によって、ブランド認知度向上や効率的な仕入・販売活動により、ニッチ市場のマーケットリーダーに。



複数棟の発注でコスト削減



目に触れる機会を増やしてブランド強化



エリアターゲティングによる効率的な仕入・販売活動

TASUKI IoT RESIDENCE

他社より高価格で購入できる仕入力を保持

TARGET



都内最寄駅から徒歩5分圏内約70m²以上の物件



TASUKI *Smart*

2050年までのカーボン・ニュートラルの実現を目標に、
環境に配慮したIoTレジデンス「**タスキsmart**」をアップデート



環境への
取り組み例

0% **カーボンニュートラル**
達成に向けた取り組み

CO2



太陽光発電システムを搭載
蓄電池の設置で災害対策



IoTデバイスでエネルギーの無駄削減



低層階レジデンスに特化
エレベーターを設置せず消費電力削減



内装壁紙を削減し、高耐久の塗装を採用
退去・転居時の壁紙ゴミ排出減



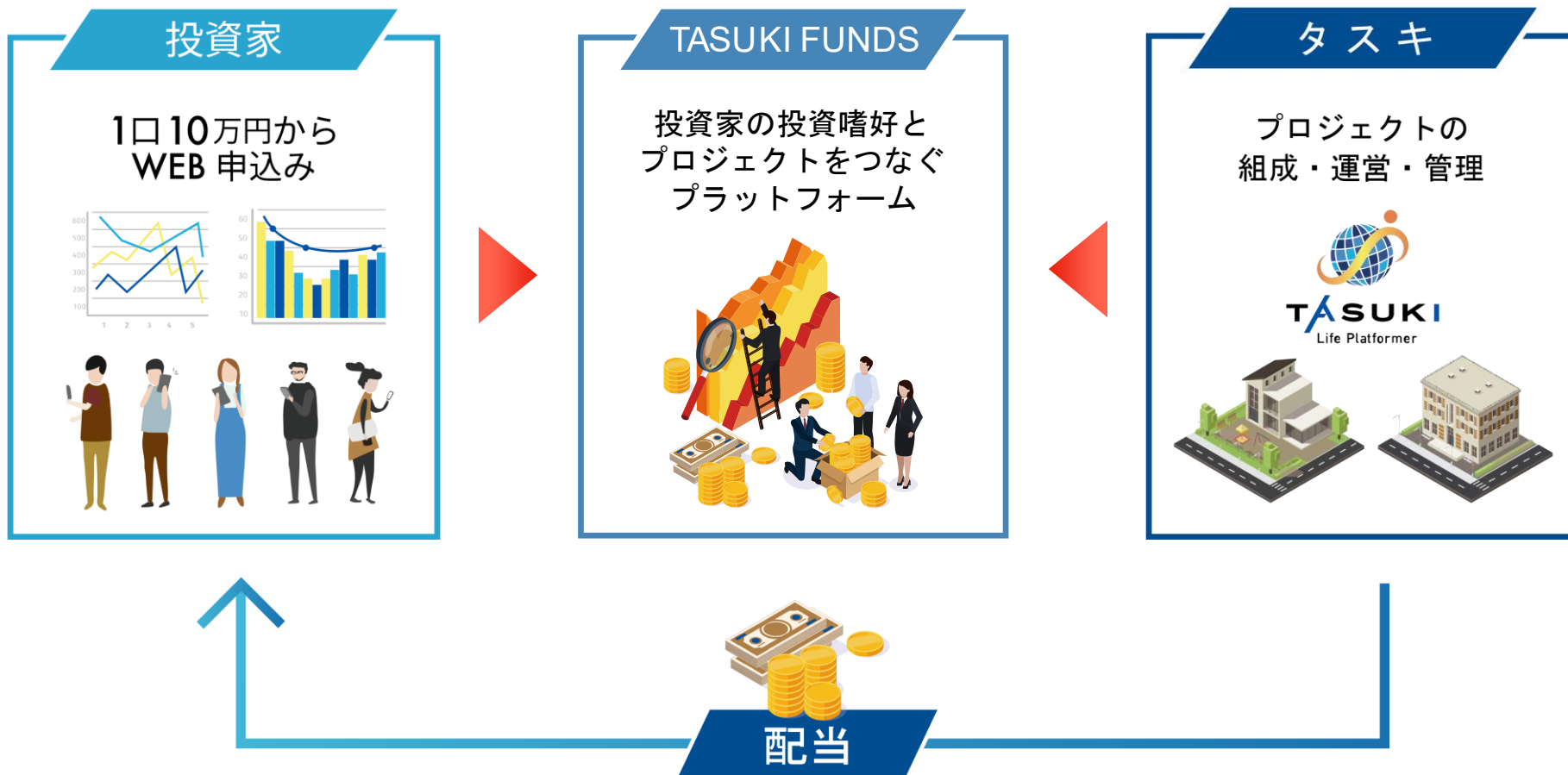
家具家電付きで、引越し時の負担軽減
家財ゴミの排出を抑制

クラウドファンディング事業

TASUKI
FUNDS

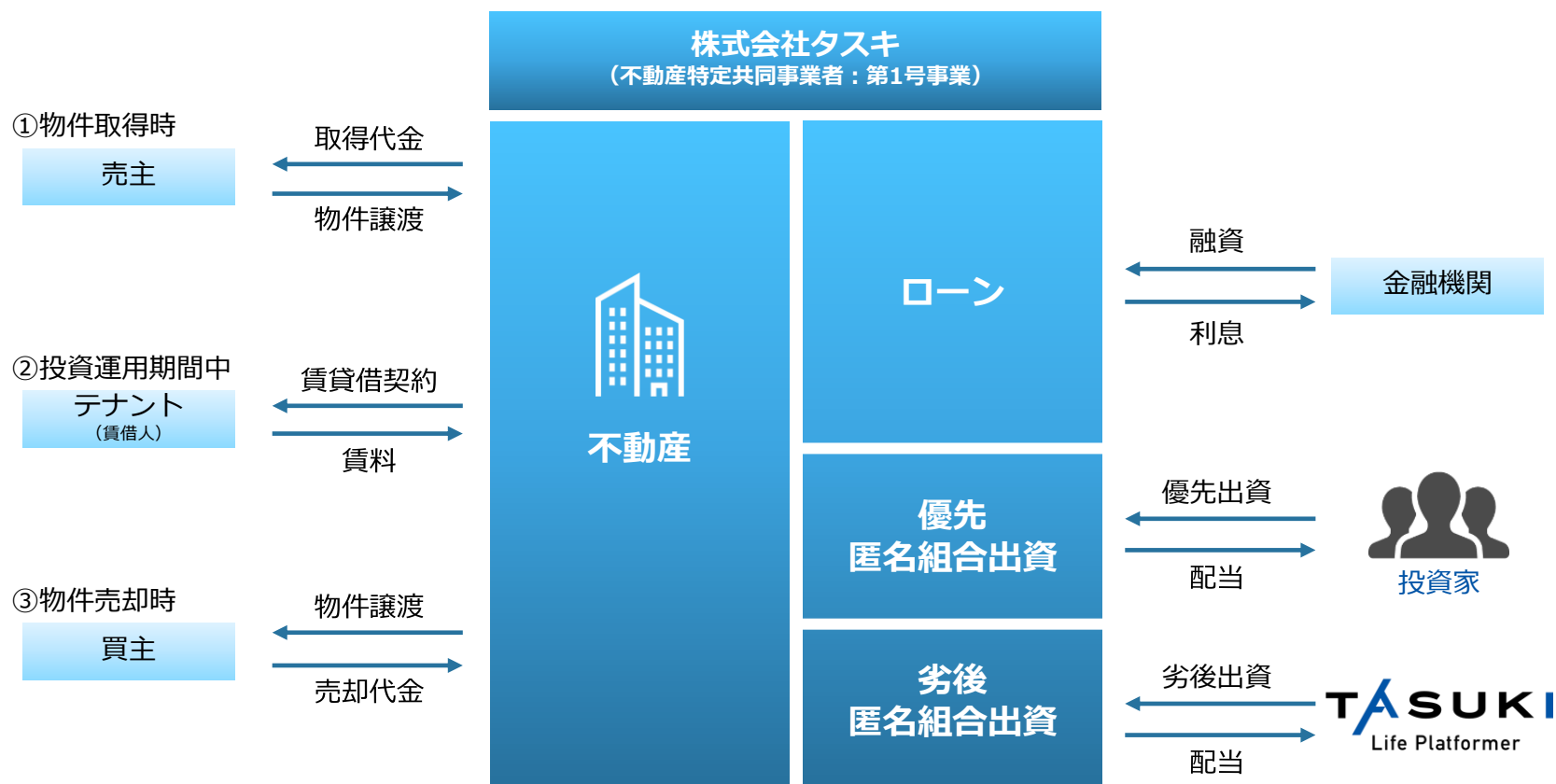
TASUKI FUNDS

投資家と不動産をつなぐプラットフォーム。
当社が培った不動産ノウハウを活用したファンド運営。



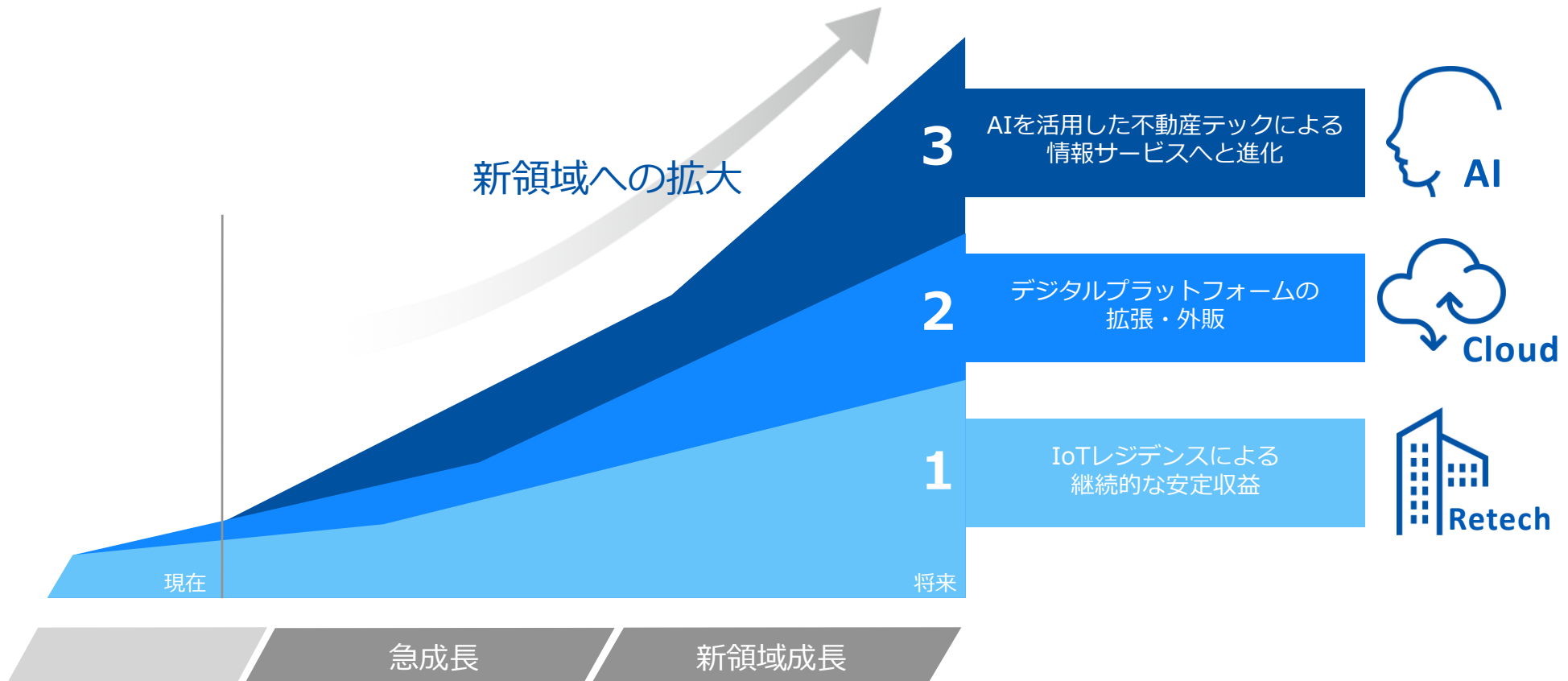
金融機関からの資金調達を行うハイブリット型。
優先劣後構造によってミドルリスク・ミドルリターンを実現。

ストラクチャー



今後の成長戦略

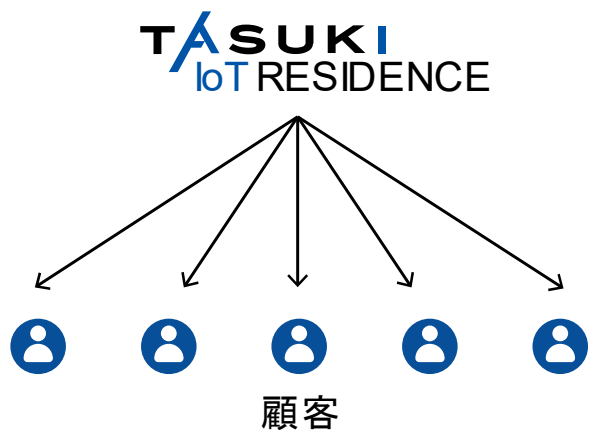
先端テクノロジーの活用を強みとするライフプラットフォームとして、業界に革命を起こすマーケットインなサービスを創造し、持続的な高成長を目指す。



先進技術の研究を事業につなげ、隣接領域への事業拡大

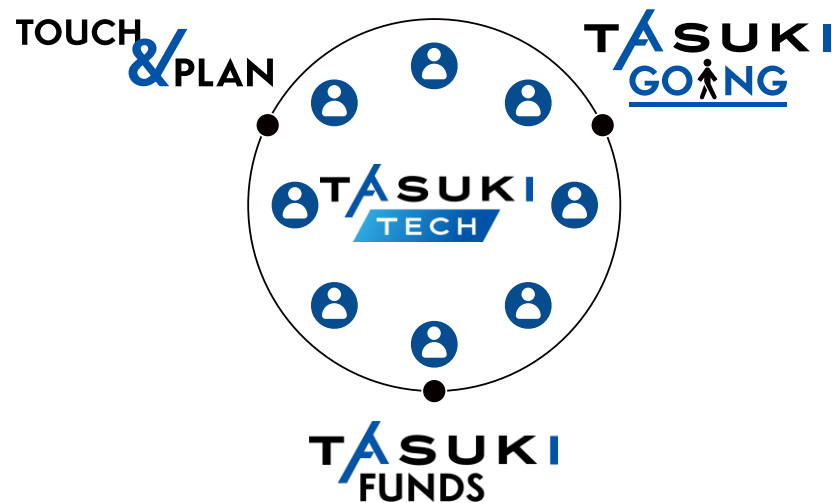
安定したIoTレジデンス事業を収益基盤とし、今後成長期待の高い不動産テック分野へ戦略投資することにより成長ドライバーとなるSaaS型のプロダクト戦略を展開。

安定した収益基盤



大相続時代の到来により、
不動産活用のニーズは高まる。

TECHサービス拡大



ストックビジネスとして、
安定的かつ継続的な収益構造を構築。

地図にふれる。
不動産の価値が瞬時に見える。

TOUCH
& PLAN

特許出願済



従来の業務フロー



プロセス変革
〔本業の収益向上〕

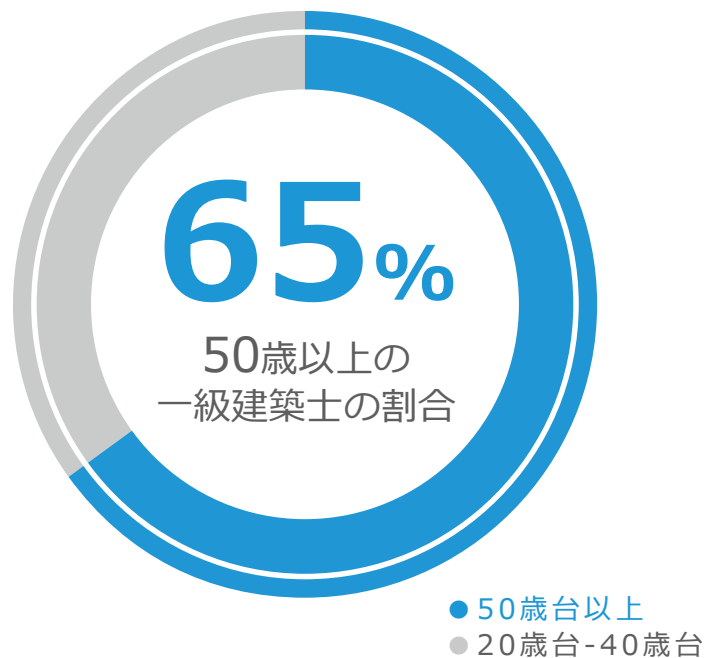
これからの業務フロー



建築士の高齢化が進んでおり、慢性的な人手不足。

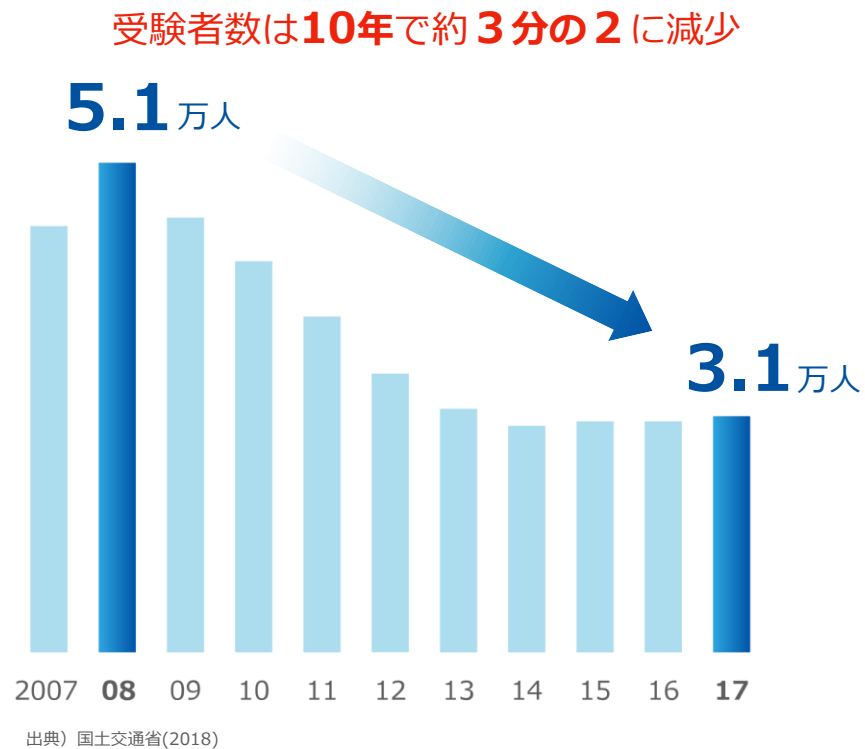
テクノロジーによる抜本的なイノベーションが急務。

一級建築士の高齢化



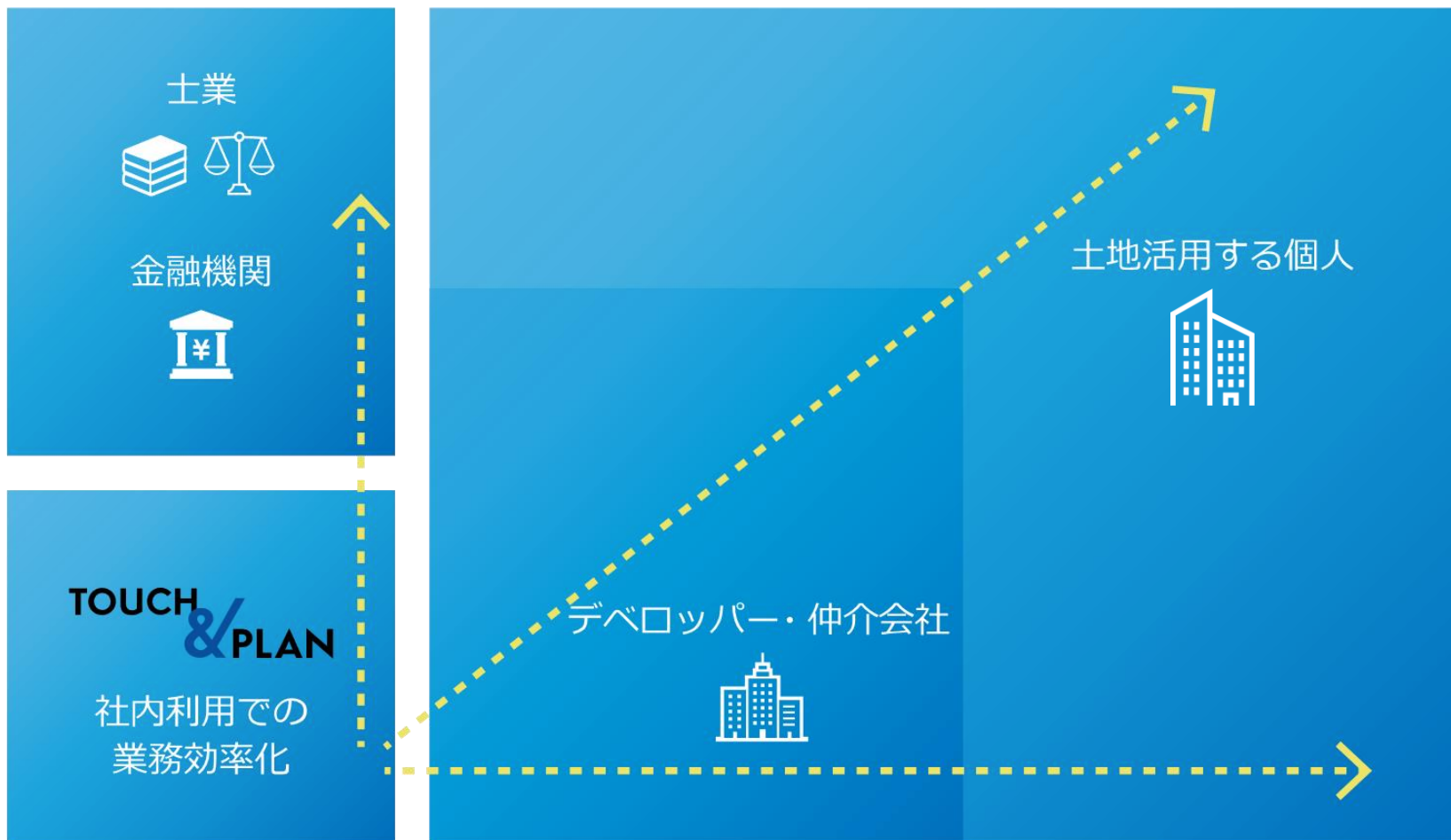
出典) 国土交通省(2018)

一級建築士の受験者数

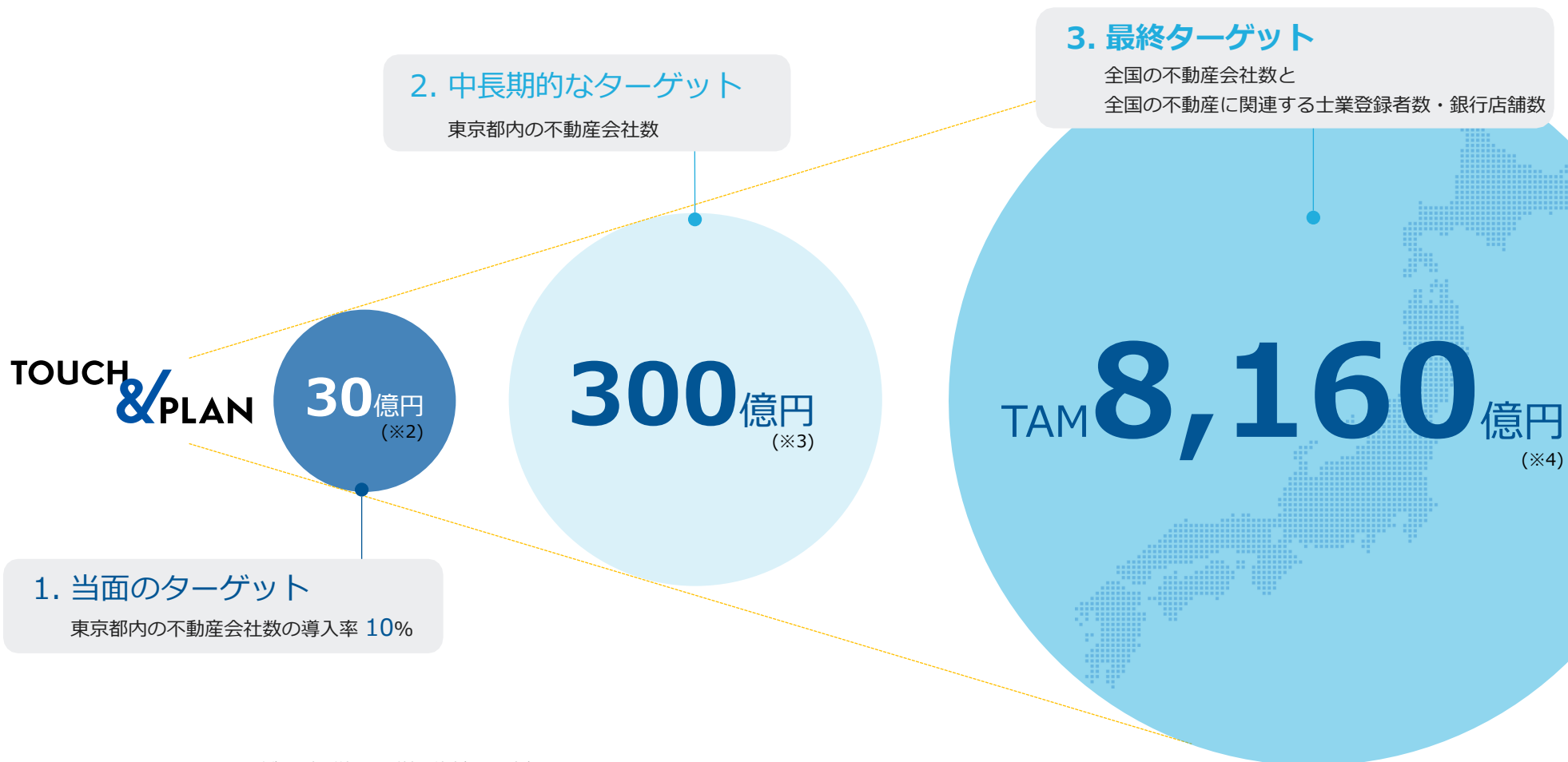


TOUCH & PLAN

社内利用タイプの開発後、不動産デベロッパーや金融機関、士業、土地活用を検討する個人向けに外販展開。



ターゲットとなる市場はTAM_(※1)で**8,160**億円と巨大



※1) TAM : Total Addressable Marketの略称。一定の前提の下、外部の統計資料や公表資料をもとに、

TOUCH&PLANが導入された場合の全潜在ユーザー企業における年間支出総額において想定される潜在的な市場規模をそれぞれ推計。

※2) 東京都における宅地建物取引業者数(公益財団法人不動産流通推進センター「2021年不動産統計集」)約25,000の10% × 1ID当たりの予定年間課金額

※3) 東京都における宅地建物取引業者数(公益財団法人不動産流通推進センター「2021年不動産統計集」)約25,000 × 1ID当たりの予定年間課金額

※4) 全国の不動産事業所数(公益財団法人不動産流通推進センター「2021年不動産統計集」)約35万社 + 不動産に関連する土業登録者数(国土交通省(2017), 経済産業省(2019), 各土業連合会HP(2021)) + 国内銀行業有人店舗数(全国銀行協会, 信金中央金庫, 全国信用組合中央協会, 全国労働金庫協会) × 1ID当たりの予定年間課金額



APPENDIX

タスキで世界をつなぐ

～ 革新的なイノベーションで社会のハブになる ～

ライフ×テクノロジー



SLOGAN

テクノロジーで、夢見た未来をいち早く。

私たちは、先端テクノロジーの活用を強みとするライフプラットフォーマーとして、人々の暮らしをアップデートしていきます。

持続可能な社会の実現に向けたESG経営の推進を加速させるため、
「サステナビリティ委員会」を設置し、下記の5つのSDGs目標達成に取り組む。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

すべての人々に手頃で信頼でき、
持続可能かつ近代的なエネルギーへの
アクセスを確保する

- レジデンスに標準仕様として、IoT機器（照明、エアコン等）や電気温水器、太陽光発電、蓄電池等の導入を推進

11 住み続けられる
まちづくりを

都市と人間の居住地を包摂的、安全、
レジリエントかつ持続可能にする

- オール電化機器導入によるCO2排出を抑制し、都市部での環境に配慮した住み続けられる街づくりを目指す。

9 産業と技術革新の
基盤をつくらう

強靱（レジリエント）なインフラを整備し、
包括的で持続可能な産業化を推進し
イノベーションの拡大を図る

- IoT機器を標準装備したIoTレジデンスを開発し、住環境を通じて社会のインフラとなるスマートシティに貢献
- 国立大学法人電気通信大学と産学連携共同研究にて、オンラインで情報が取得できる「TOUCH & PLAN」により業界の透明化を目指す。
- 不動産投資型クラウドファンディング「TASUKI FUNDS」を運営し、個人が気軽にアクセスできる不動産金融市場を発展させる。

12 つくる責任
つかう責任

持続可能な生産消費形態を確保する

- 高耐久かつ遮熱効果のある塗装を採用することで、入退去の際に大量に発生している内装の壁紙の廃棄物を削減することで環境負荷の抑制を目指す。

13 気候変動に
具体的な対策を

気候変動とその影響に立ち向かうため、
緊急対策を取る

- 低層階レジデンスに特化し、エレベーターを付けないことで、CO2排出量や電気代、メンテナンス、保険料の削減を図る。

商 号

株式会社 タ ス キ | TASUKI Corporation

設 立

2013年8月12日

資 本 金

10億3,423万5,000円

従 業 員

26名

所 在 地

東京都港区北青山2-7-9 日昭ビル2F

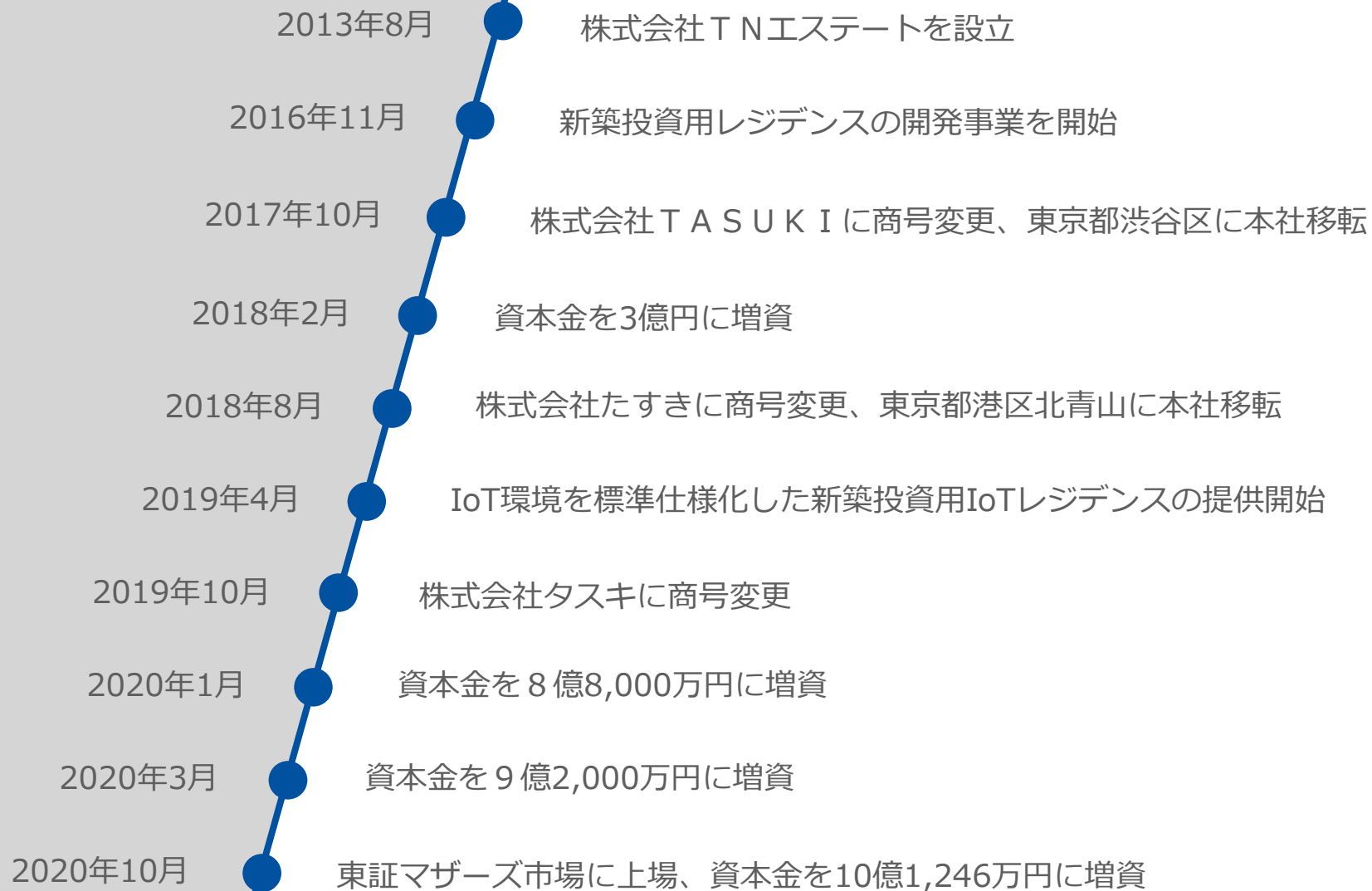
上 場

東証マザーズ市場（証券コード：2987）

役 員

代表取締役社長	村田 浩司
取締役会長	村上 三郎
取締役	柏村 雄
社外取締役	南雲 忠信
常勤監査役	古賀 一正
監査役	南 健
監査役	熊谷 文麿

※8月1日時点



本資料の取り扱いについて

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、当該記述を作成した時点における情報に基づいて作成されたものにすぎません。さらに、こうした記述は、将来の結果を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。実際の結果は環境の変化などにより、将来の見通しと大きく異なる可能性があることにご留意ください。

上記の実際の結果に影響を与える要因としては、国内外の経済情勢や当社の関連する業界動向等が含まれますが、これらに限られるものではありません。

また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

お問い合わせ先

経営管理部 IR担当

MAIL : ir@tasukicorp.co.jp

IR情報 : <https://tasukicorp.co.jp/ir/>